

Q&A よくあるご質問

Q. SalivaChecker®を受ければ他のがん検診は受けなくても大丈夫ですか？

A. 各検査には長所と短所があり、互いに補いあっています。
サリバチェッカーと他の検査を併せて受けると、がんを見つけ出せる可能性は高くなります。

Q. SalivaChecker®は遺伝子検査ですか？

A. だ液を採取した時点でのがんのリスクを調べる検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものではありませんので、定期的に受けていただくことをお勧めします。
遺伝子検査でがんになりやすい体質か調べるものではなく、検査を受けた時点でのがんのリスクを調べる検査です。

Q. SalivaChecker®は必ずがんを発見できますか？

A. がんを診断するためのものではなく、検査を受けた時点でのがんのリスクを調べる検査です。高いリスク評価が出てがんの発見につながる場合がある一方で、リスク評価が低い場合でもがんである可能性もあります。
必ずがんを発見できるというものではありません。リスク評価が高い場合には、検査後の相談ができる医療機関にご相談いただくことをお勧めします。

Q. SalivaChecker®は他のがん検診と比べてどんな特長がありますか？

A. 少量のだ液を採取するだけで、複数のがんのリスクをがんの種類ごとに調べることができます。

Q. SalivaChecker®は保険診療で受けられますか？

A. 保険診療は適用されません。自由診療となりますので、検査料は検査を受ける方の全額負担となります。

Q. SalivaChecker®は今までにがんになったことがある人や現在治療中の人でも受けられますか？

A. 検査を受けることはできますが、強い炎症があるとリスク評価が高く出る可能性があります。
がん治療が完全に終了し、6か月経過後に受けることをお勧めします。

その他 Q&A は WEB サイトをご覧ください。



- お問い合わせ サリバテックの WEB サイトから、検査についてよくあるご質問をご覧ください。

<https://sc.salivatech.co.jp/faq/>

ご不明な点やご質問がございましたら検査提供元
または下記にお問い合わせください。

[検査キット開発元／検査・測定機関]

株式会社サリバテック

〒997-0052 山形県鶴岡市覚岸寺字水上 246 番地 2

E-mail info@salivatech.co.jp

URL <https://salivatech.co.jp/>



©2024 SalivaTech Co.,Ltd. all rights reserved. 本資料の改変や、掲載してある文章やイラスト等の無断転載を禁じます。

2024.12 [A3 二つ折り検査案内パンフレット 団体・企業向け]

だ液によるがんリスク検査 SalivaChecker®

—— 団体・企業向け ご案内 ——

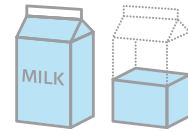
product by SalivaTech

SalivaChecker®とは

(サリバチェッカー)

だ液は「身体の鏡」といわれ、血液や尿と同じように健康状態の指標となる多くの情報を含みます。サリバチェッカーは、これらの物質を測定・解析することで、がんのリスクを評価します。人間のだ液には、安静時だ液・刺激性だ液の2種類があります。サリバチェッカーは血液成分に近いといわれる「安静時だ液」を用いて検査を行っています。

だ液の分泌量



1日に1~1.5L
安静時：毎分0.3~0.4mL
刺激時：毎分1~2mL



安静時だ液

安静にしているときに自然に出るだ液

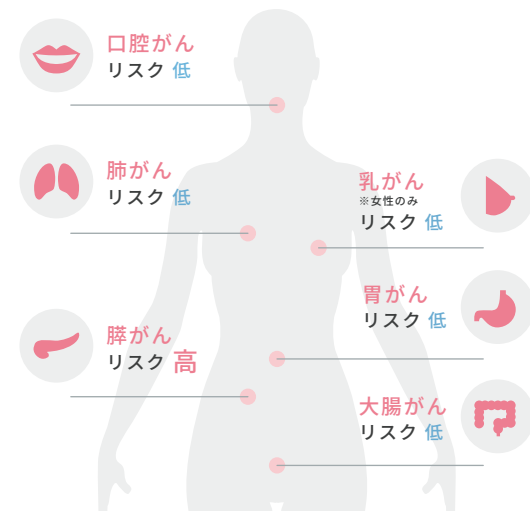


刺激性だ液

食事やうがいなどの刺激により分泌されるだ液

SalivaChecker®の特長

がんの種類ごとに 今のがんリスクを一度に評価



1 自宅で簡単、痛くない

少量のだ液を採取するだけ
身体への負担はありません



2 検査後の相談ができる

検査後は提携医療機関や
専門スタッフに相談でき安心



3 確かな臨床研究

慶應義塾大学先端生命科学研究所
の研究成果をもとに開発



だ液の検査の仕組み

がんにかかると

だ液中の代謝物に変化

これまでの研究から、がんにかかることで、ポリアミンをはじめとしてだ液中に含まれる代謝物の特徴が変化することが分かっています。サリバチェッカーではAI（人工知能）を用い、測定だ液中の代謝物の特徴が、がんの方とがんではない方のどちらに近いかを解析することで、がんのリスクを評価します。

だ液の採取方法

- 1 冷凍庫で保管した採取容器にストローをさします
- 2 安静時に出るだ液を口の中に溜めます
- 3 口に溜まっただ液をストローを通して採取容器に移します
※うまく出せない場合はうがいをしてからもう一度採取を行います
- 4 ストローを振ってだ液を採取容器の中に落としてください
※規定線までだ液を入れてください
- 5 採取容器のキャップをしっかりと閉めて下さい
- 6 採取容器はすぐに冷凍庫で保管して下さい

だ液採取前の注意事項

だ液は午前中に採取してください

下記注意事項を遵守できなかった場合、検査結果に影響を及ぼす可能性があります。

採取前日	夜9時以降※1、水以外の飲食をしない。薬を服用しない※2。 ※1 採取の12時間前を目安とします。 ※2 薬を服用中の方は事前に医師等にご相談ください。
採取当日	朝食をとらない。薬を服用しない。 ※午前中の採取をお願いします。 × 入れ歯安定剤 × ガム、飴、トローチ
採取1時間前	歯みがきは採取1時間前までに済ませる × 激しい運動 × 喫煙 × うがい薬 × 出血をともなうような口内の手入れ (歯ブラシ、歯間ブラシ、つまようじなど)
採取直前	採取15分前にコップ半分(100mL)程度の水を飲む。 ※ 他の検査で水分を摂取できない場合は軽く口をゆすぐ。 ※ 口紅、リップクリームは採取前にふきとる。

上記の他、以下に当てはまる方はリスク評価結果に影響を受ける可能性があります。

- 妊娠中・授乳中の方
- 発熱など炎症に伴う症状がある方
- がん治療中(手術・抗がん剤治療・放射線治療)の方、その他疾患による手術を6か月以内に受けた方
- 自己免疫性疾患(潰瘍性大腸炎・リウマチ等)を有する方

検査方法を
WEBでチェック



どちらに近い AI が判断

